

## 同志社大学 理工学部化学システム創成工学科 カリキュラムマップ (2025年度生)

### ディプロマポリシー

**DP1**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を、化学および化学工学を基盤とする工学全般にわたる幅広い知識・技術に基づいて理解できる。

また、これらの課題を解決するために、実験技術や学術知識を適切に運用できる（知識・技能）。

**DP2**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題に関して、自ら行った実験や考察を整理し、他者に適切に表現できる。また英語などの外国語の習得を通して、異なる文化を理解するとともに、国際的に通用するコミュニケーション、発表ができる（思考力・判断力・表現力）。

**DP3**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を積極的に発見し、その解決方を学問的に探究できる。本学の建学の精神であるキリスト教主義・自由主義・国際主義に基づき、人文科学や社会科学の素養を身につけ、地球的視野から物事を考えることができる。さらに技術者倫理を修得し、「良心を手腕に運用する」技術者となることができる（主体性・多様性・協働性）。

科目名	科目ナンバリング	必修・選択	区分	配当年次	単位数	DP1	DP2	DP3	備考
解析学Ⅰ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
解析学Ⅱ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
線形代数学Ⅰ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
線形代数学Ⅱ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理学Ⅰ	GAP-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理学Ⅱ	GAP-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
無機化学Ⅰ	INC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
無機化学Ⅱ	INC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理化学Ⅰ	PHC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理化学Ⅱ	PHC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
分析化学Ⅰ	ANC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
分析化学Ⅱ	ANC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
有機化学Ⅰ	ORC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
有機化学Ⅱ	ORC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
化学システム創成工学概論	PCE-16-1-1	必修	必修科目	1	2	○	◎	◎	
化学工学量論Ⅰ	PCE-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理実験	GAP-16-1-1	必修	必修科目	1	2	○	◎	◎	
プログラミング法Ⅰおよび演習	SOF-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
移動現象論Ⅰ	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
基礎化学実験Ⅰ	ANC-16-1-2	必修	必修科目	2	3	◎	◎	◎	
基礎化学実験Ⅱ	PHC-16-1-2	必修	必修科目	2	3	◎	◎	◎	
反応工学Ⅰ	REN-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
拡散分離工学Ⅰ	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
物理化学Ⅲ	PHC-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
機械的分離工学	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
化学工学量論Ⅱ	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
化学システム工学実験Ⅰ	PCE-16-1-3	必修	必修科目	3	3	◎	◎	◎	
化学システム工学実験Ⅱ	PCE-16-1-3	必修	必修科目	3	3	◎	◎	◎	
卒業論文Ⅰ	THE-16-1-4	必修	必修科目	4	2	◎	◎	◎	
卒業論文Ⅱ	THE-16-1-4	必修	必修科目	4	2	◎	◎	◎	
物理化学Ⅳ	PHC-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
機器分析Ⅰ	ANC-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
プログラミング法Ⅱ	SOF-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
高分子化学	POC-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
拡散分離工学Ⅱ	PCE-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
工業数学演習Ⅰ	FMA-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎	○		
工業数学演習Ⅱ	FMA-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎	○		
物理化学演習	PHC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
材料力学	MMM-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
化学工学演習	PCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
物理化学Ⅴ	PHC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
工業数学演習Ⅲ	FMA-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
生物化学	BRC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
粉体工学	PCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
生物化学工学	BIB-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
機器分析Ⅱ	ANC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
移動現象論Ⅱ	PCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
反応工学Ⅱ	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
プロセス制御	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
プロセス設計	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
工学倫理	SCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
材料プロセス工学	NAC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○		
界面・コロイド工学	PHC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○		
科学英語	SCI-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	◎	○	
特別講義Ⅰ	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
特別講義Ⅱ	SCI-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
学外実習Ⅰ	CAE-16-1-1	選択	A群Ⅱ類	1	2	◎	○	○	
製図学	DEE-16-1-1	選択	A群Ⅱ類	1	2	◎	○		
数理統計学	FMA-16-1-2	選択	A群Ⅱ類	2	2	◎		○	
電子工学概論	ELD-16-1-2	選択	A群Ⅱ類	2	2	◎		○	
協定校単位互換科目		選択	A群Ⅱ類	3	2	○	○	○	
学外実習Ⅱ	CAE-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎	○	○	
電子デバイスⅠ	ELD-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎		○	
無機反応論	IMP-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎		○	

## 同志社大学 理工学部化学システム創成工学科 カリキュラムマップ (2025年度生)

### ディプロマポリシー

**DP1**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を、化学および化学工学を基盤とする工学全般にわたる幅広い知識・技術に基づいて理解できる。

また、これらの課題を解決するために、実験技術や学術知識を適切に運用できる（知識・技能）。

**DP2**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題に関して、自ら行った実験や考察を整理し、他者に適切に表現できる。また英語などの外国語の習得を通して、異なる文化を理解するとともに、国際的に通用するコミュニケーション、発表ができる（思考力・判断力・表現力）。

**DP3**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を積極的に発見し、その解決方策を学問的に探究できる。本学の建学の精神であるキリスト教主義・自由主義・国際主義に基づき、人文科学や社会科学の素養を身につけ、地球的視野から物事を考えることができる。さらに技術者倫理を修得し、「良心を手腕に運用する」技術者となることができる（主体性・多様性・協働性）。

科目名	科目ナンバリング	必修・選択	区分	配当年次	単位数	DP1	DP2	DP3	備考
高分子化学Ⅲ	POC-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎		○	
Academic English for Science 1	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
Academic English for Science 2	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
Academic English for Science 3	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
Academic English for Science 4	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
全学共通教養教育科目【英語】		選択	B群Ⅰ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【英語・イタリア語以外の外国語教育科目】		選択	B群Ⅱ類			○	○	○	
日本語・日本文化教育科目【日本語科目】		選択	B群Ⅱ類			○	○	○	外国人留学生対象
他学部設置科目		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【同志社科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【人文科学系科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【社会科学系科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【自然科学系科目】		選択	B群Ⅲ類						
全学共通教養教育科目【人間科学系科目】		選択	B群Ⅲ類						
全学共通教養教育科目【国際教養科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【ライフデザイン科目】		選択	B群Ⅲ類						
全学共通教養教育科目【クリエイティブ・ジャパン科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
日本語・日本文化教育科目【日本事情科目】		選択	B群Ⅲ類			○		○	外国人留学生対象
日本語・日本文化教育科目【国際事情科目】		選択	B群Ⅲ類			○		○	外国人留学生対象
生物学概論Ⅰ	BIS-16-1-1	選択	C群	1	2	○		○	
生物学概論Ⅱ	EVB-16-1-2	選択	C群	1	2	○		○	
確率・統計Ⅰ	MMM-16-1-3	選択	C群	3	2	○		○	
確率・統計Ⅱ	FMA-16-1-3	選択	C群	3	2	○		○	
コンピュータと数学	SOF-16-1-3	選択	C群	3	2	○	○	○	

※各科目名、配当年次、単位数：全学共通教養教育科目履修要項、科目設置学部履修要項参照

※科目ナンバリング：同志社大学 学習支援・教育開発センターHP <https://clf.doshisha.ac.jp/clf/numbering/numbering.html> 参照



同志社大学 理工学部化学システム創成工学科 カリキュラムマップ (2022~2024年度生)

ディプロマポリシー

**DP1**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を、化学および化学工学を基盤とする工学全般にわたる幅広い知識・技術に基づいて理解できる。

また、これらの課題を解決するために、実験技術や学術知識を適切に運用できる（知識・技能）。

**DP2**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題に関して、自ら行った実験や考察を整理し、他者に適切に表現できる。また英語などの外国語の習得を通して、異なる文化を理解するとともに、国際的に通用するコミュニケーション、発表ができる（思考力・判断力・表現力）。

**DP3**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を積極的に発見し、その解決方策を学問的に探究できる。本学の建学の精神であるキリスト教主義・自由主義・国際主義に基づき、人文科学や社会科学の素養を身につけ、地球的視野から物事を考えることができる。さらに技術者倫理を修得し、「良心を手腕に運用する」技術者となることができる（主体性・多様性・協働性）。

科目名	科目ナンバリング	必修・選択	区分	配当年次	単位数	DP1	DP2	DP3	備考
解析学Ⅰ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
解析学Ⅱ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
線形代数学Ⅰ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
線形代数学Ⅱ	FMA-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理学Ⅰ	GAP-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理学Ⅱ	GAP-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
無機化学Ⅰ	INC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
無機化学Ⅱ	INC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理化学Ⅰ	PHC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理化学Ⅱ	PHC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
分析化学Ⅰ	ANC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
分析化学Ⅱ	ANC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
有機化学Ⅰ	ORC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
有機化学Ⅱ	ORC-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
化学システム創成工学概論	PCE-16-1-1	必修	必修科目	1	2	○	◎	◎	
化学工学量論Ⅰ	PCE-16-1-1	必修	必修科目	1	2	◎		○	
物理実験	GAP-16-1-1	必修	必修科目	1	2	○	◎	◎	
プログラミング法Ⅰおよび演習	SOF-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
移動現象論Ⅰ	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
基礎化学実験Ⅰ	ANC-16-1-2	必修	必修科目	2	3	◎	◎	◎	
基礎化学実験Ⅱ	PHC-16-1-2	必修	必修科目	2	3	◎	◎	◎	
反応工学Ⅰ	REN-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
拡散分離工学Ⅰ	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
物理化学Ⅲ	PHC-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
機械的分離工学	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
化学工学量論Ⅱ	PCE-16-1-2	必修	必修科目	2	2	◎		○	
化学システム工学実験Ⅰ	PCE-16-1-3	必修	必修科目	3	3	◎	◎	◎	
化学システム工学実験Ⅱ	PCE-16-1-3	必修	必修科目	3	3	◎	◎	◎	
卒業論文Ⅰ	THE-16-1-4	必修	必修科目	4	2	◎	◎	◎	
卒業論文Ⅱ	THE-16-1-4	必修	必修科目	4	2	◎	◎	◎	
物理化学Ⅳ	PHC-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
機器分析Ⅰ	ANC-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
プログラミング法Ⅱ	SOF-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
高分子化学	POC-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
拡散分離工学Ⅱ	PCE-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎		○	
工業数学演習Ⅰ	FMA-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎	○		
工業数学演習Ⅱ	FMA-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	2	2	◎	○		
物理化学演習	PHC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
材料力学	MMM-16-1-2	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
化学工学演習	PCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
物理化学Ⅴ	PHC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
工業数学演習Ⅲ	FMA-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
生物化学	BRC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
粉体工学	PCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
生物化学工学	BIB-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
機器分析Ⅱ	ANC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
移動現象論Ⅱ	PCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
反応工学Ⅱ	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
プロセス制御	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
プロセス設計	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○	○	
工学倫理	SCE-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
材料プロセス工学	NAC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○		
界面・コロイド工学	PHC-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	○		
科学英語	SCI-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎	◎	○	
特別講義Ⅰ	REN-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
特別講義Ⅱ	SCI-16-1-3	選択	A群Ⅰ類	3	2	◎		○	
学外実習Ⅰ	CAE-16-1-1	選択	A群Ⅱ類	1	2	◎	○	○	
製図学	DEE-16-1-1	選択	A群Ⅱ類	1	2	◎	○		
数理統計学	FMA-16-1-2	選択	A群Ⅱ類	2	2	◎		○	
電子工学概論	ELD-16-1-2	選択	A群Ⅱ類	2	2	◎		○	
協定校単位互換科目		選択	A群Ⅱ類	3	2	○	○	○	
学外実習Ⅱ	CAE-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎	○	○	
電子デバイスⅠ	ELD-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎		○	
無機反応論	IMP-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎		○	

同志社大学 理工学部化学システム創成工学科 カリキュラムマップ (2022~2024年度生)

ディプロマポリシー

**DP1**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を、化学および化学工学を基盤とする工学全般にわたる幅広い知識・技術に基づいて理解できる。

また、これらの課題を解決するために、実験技術や学術知識を適切に運用できる（知識・技能）。

**DP2**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題に関して、自ら行った実験や考察を整理し、他者に適切に表現できる。また英語などの外国語の習得を通して、異なる文化を理解するとともに、国際的に通用するコミュニケーション、発表ができる（思考力・判断力・表現力）。

**DP3**：持続可能な社会・環境づくりに貢献する化学技術の課題を積極的に発見し、その解決方策を学問的に探究できる。本学の建学の精神であるキリスト教主義・自由主義・国際主義に基づき、人文科学や社会科学の素養を身につけ、地球的視野から物事を考えることができる。さらに技術者倫理を修得し、「良心を手腕に運用する」技術者となることができる（主体性・多様性・協働性）。

科目名	科目ナンバリング	必修・選択	区分	配当年次	単位数	DP1	DP2	DP3	備考
高分子化学Ⅲ	POC-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎		○	
電気工学実験	SCI-16-1-3	選択	A群Ⅱ類	3	2	◎	○	○	2023年度以前生対象
Academic English for Science 1	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
Academic English for Science 2	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
Academic English for Science 3	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
Academic English for Science 4	SCI-16-1-1	選択	B群Ⅰ類	1	2	○	○	○	
全学共通教養教育科目【英語】		選択	B群Ⅰ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【英語・イタリア語以外の外国語教育科目】		選択	B群Ⅱ類			○	○	○	
日本語・日本文化教育科目【日本語科目】		選択	B群Ⅱ類			○	○	○	外国人留学生対象
他学部設置科目		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【同志社科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【キャリア形成支援科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【国際教養科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【クリエイティブ・ジャパン科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【人文科学系科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【社会科学系科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【自然・人間科学系科目】		選択	B群Ⅲ類			○	○	○	
全学共通教養教育科目【複合領域科目】		選択	B群Ⅲ類				○	○	
全学共通教養教育科目【プロジェクト科目】		選択	B群Ⅲ類				○	○	
全学共通教養教育科目【保健体育科目】		選択	B群Ⅲ類			○		○	
日本語・日本文化教育科目【日本事情科目】		選択	B群Ⅲ類			○		○	外国人留学生対象
日本語・日本文化教育科目【国際事情科目】		選択	B群Ⅲ類			○		○	外国人留学生対象
生物学概論Ⅰ	BIS-16-1-1	選択	C群	1	2	○		○	
生物学概論Ⅱ	EVB-16-1-2	選択	C群	1	2	○		○	
確率・統計Ⅰ	MMM-16-1-3	選択	C群	3	2	○		○	
確率・統計Ⅱ	FMA-16-1-3	選択	C群	3	2	○		○	
コンピュータと数学	SOF-16-1-3	選択	C群	3	2	○	○	○	

※各科目名、配当年次、単位数：全学共通教養教育科目履修要項、科目設置学部履修要項参照

※科目ナンバリング：同志社大学 学習支援・教育開発センターHP <https://clf.doshisha.ac.jp/clf/numbering/numbering.html> 参照